（記入例）　　（別紙様式１）

# 履　歴　書

| フリガナ<br>氏　名 | ﾔｷﾞﾄﾞ ｲﾁｳ<br>柳戸　一郎 | 性別 | 男 | 現　住　所 | 岐阜県岐阜市柳戸１－１ |
|---|---|---|---|---|---|
| 生年月日（年齢） | 昭和○○年○○月○○日（満○○才） | | | 連絡先（TEL）<br>メールアドレス | 058-293-3002<br>○○○@○○.○○.○ |

## 学　歴

| 年　月 | 事　項 |
|---|---|
| 昭和○○年○○月 | ○○大学○○学部○○学科卒業 |
| 昭和○○年○○月 | ○○大学大学院○○学研究科修士課程○○学専攻入学 |
| 昭和○○年○○月 | ○○大学大学院○○学研究科修士課程○○学専攻修了 |
| 昭和○○年○○月 | ○○学修士（○○大学○○○○号） |
| 昭和○○年○○月 | ○○大学大学院○○学研究科博士課程○○学専攻入学 |
| 昭和○○年○○月 | ○○大学大学院○○学研究科博士課程○○学専攻単位取得満期退学 |
| 平成　○年○○月 | ○○学博士（○○大学○○○○号） |

## 職　歴

| 年　月 | 事　項 |
|---|---|
| 昭和○○年○○月 | ○○大学非常勤講師（○○○○○○（主な担当科目名））（昭和○○年○○月まで） |
| 昭和○○年○○月 | ○○大学○○学部講師（○○○○○○（主な担当科目名）） |
| 平成○○年○○月 | ○○国○○研究所客員研究員（文部省在外研究員）（平成○年○○月まで） |
| 平成○○年○○月 | ○○大学○○学部助教授（○○○○○○（主な担当科目名）） |
| 平成○○年○○月 | ○○大学非常勤講師（○○○○○○（主な担当科目名））（現在に至る） |
| | ※　職歴の欄には、最終学校卒業等の月の翌月から、空白期間がないように記入すること。なお、在宅期間については勤務先の欄に「在家庭」と記入すること。 |

## 学会及び社会における活動等

| 年　月 | 事　項 |
|---|---|
| 昭和○○年○○月 | 日本○○学会○○支部会員（昭和○○年○○月まで） |
| 昭和○○年○○月 | 日本○○学会会員（現在に至る） |
| 平成○○年○○月 | 岐阜県○○審議会委員（現在に至る） |

## 賞罰・処分歴等

| 年　月 | 事　項 |
|---|---|
| 昭和○○年○○月 | 日本○○学会特別奨励賞受賞 |
| | ※　賞罰・処分歴等欄には、過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。 |

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象になり得ることについて了承します。

令和○○年○○月○○日

氏名　　○　○　　○　○

（記入例）　　（別紙様式２）

# 教 育 研 究 業 績 書

令和　　年　　月　　日

氏　　名　　柳 戸 一 郎

| 事　　項 | 年 月 日 | 概　　要 |
|---|---|---|
| （教育上の業績）<br><br>（別紙参照） | | （２００字程度） |
| （職務上の実績）<br><br>（別紙参照） | | （２００字程度） |
| （外部資金獲得状況）<br><br>（例）科学研究費補助金（若手研究）<br>科学研究費補助金（基盤研究(C)）<br>受託研究費<br>受託事業費<br>共同研究費 | （例）<br>令和7年4月1日～<br>令和9年3月31日 | （プロジェクト名） |

| 著書，学術論文等の名称 | 単著、共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　要 |
|---|---|---|---|---|
| （著書）<br>１．現代社会学基礎理論 | 共 著 | 昭和５７年７月 | ○○出版 | 現代社会学の基礎について…・・<br>（２００字程度）<br>…・・。<br>担当部分「○○○○○○○○○○」（２２～５０頁）<br>編　者：山本一郎<br>共著者：山本一郎、鈴木太郎<br>（記載順に全員記名のこと） |
| ２．○○○○○○○○○ | | | | |
| （学術論文）<br>１．社会体系の統合に関する一考察 | 単 著 | 昭和○○年○○月 | ○○学会誌第○○巻○号 | 社会全体の統合は…・・<br>（２００字程度）<br>…・・。<br>（１６８～１８５頁） |
| ２．○○○○○○○○○ | | | | |
| ３．○○○○○○○○○ | | | | |
| （その他）<br>１．○○○○○○○ | | | | |
| ２．○○○○○○○ | | | | |

（参　考）

## 教育上の業績、職務上の実績項目例

**（教育上の業績）**

・優れた教育方法の実践例
・作成した教材の概要
・審査を受けようとする科目に関するシラバス案
・各大学での自己点検・評価の一環として，教育面で高い評価を受けた事実
・大学教育改善に関する団体等での活動の概要

**（職務上の実績）**

［企業官公庁等の研究者の場合］
・開発した新製品・製法・作物等の新品種などの概要
・取得した免許等の概要
・大学との共同研究による研究業績がある場合その概要，成果，当該研究者の役割
［その他企業・団体等関係］
・国際援助・開発・先端技術，国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績
［情報技術関係者の場合］
・コンピュータに関する職務歴（職務上のコンピュータ活用方法，ソフト・システム開発歴）
［マスコミ関係者の場合］
・執筆した記事の概要
・制作した番組の概要
［法曹関係者の場合］
・関係した訴訟等での活動や判決の概要
［医師や看護婦等医療技術者の場合］
・症例研究会での発表等の活動
［福祉その他社会的活動の関係者の場合］
・参加した活動や団体の名称，活動の内容・期間，本人の当該活動における地位
［スポーツ等実技関係者の場合］
・指導者としての経歴・実績・資格
［芸術関係者の場合］
・作品の概要
［博物館，美術館等関係者の場合］
・担当した展覧会の概要
・執筆・監修した展覧会図録の概要
［その他全般を通じて］
・各種の資格取得，受賞等の経歴
・大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習，企業実習等）
・企業内教育，大学公開講座，社旗教育講座の講師としての講義等の概要